

バックの車にはねられ死亡 コンビニの駐車場

(2015/01/20 18:14)

20日午後1時前、石川県のコンビニの駐車場で、高齢の女性がバックしてきた乗用車にはねられ、死亡しました。警察によると、乗用車を運転していた21歳の男子大学生は「後ろに人がいることに気付かなかった」と話しているということです。警察では、死亡した女性の身元確認を急ぐとともに、事故の原因を調べています。

- ①冬道の慣れなどから警戒心が低下し、「こんなにすべるとは思わなかった」など、交差点付近で追突事故が急増
- ②天候不良、渋滞等の遅れで起きる、「いそぎ」、「あせり」の気持ちから、思わぬ事故が発生
- ③交差点付近は、雪山で見通しも悪くなり、出合い頭の衝突や歩行者との事故が多く発生

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ
交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

- ◆左折時は、死角を認識し、安全確認
- ◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

自宅を出る前、会社を出る前、後方確認・周囲の確認

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

小樽 路線バス、スリップ、雪山衝突、10人けが

前の車が停止、ブレーキ⇒スリップ⇒避けようと雪山に衝突

◆車間距離を十分にとる◆

2015年1月20日(火)13時10分

20日午前9時35分ごろ、小樽市桜の市道で、路線バスが道路脇に積まれた雪に衝突した。乗客23人のうち、男児を含む10人が病院に搬送されたが、いずれも打撲などの軽傷という。道警小樽署はバスがスリップしたとみて、詳しい原因を調べている。同署によると、バスは前の車が渋滞で停止したことに気づき、ブレーキをかけたところスリップした。現場は片側1車線の緩やかなカーブで、事故当時、路面は凍った状態だったという。

交差点 大型トラックと出合い頭に衝突

路面凍結、道路脇に雪の壁、点滅信号

乗用車の男性死亡

[2015/1/20 13:13]

19日午後11時20分ごろ、秋田県の交差点で乗用車と大型トラックが出合い頭に衝突する事故があり、乗用車を運転していた38歳の男性が死亡しました。事故があった十字路交差点は、道路わきに雪の壁ができていて見通しが悪く、路面も凍結していたということです。また、事故当時、交差点は点滅信号になっていて乗用車が走っていた市道の信号が赤の点滅だったということです。警察で事故の原因を詳しく調べています。

事故車は無車検 集団登校ひき逃げ

2015年1月21日(水)6時31分

静岡県の市道で9日、乗用車が集団登校の列に突っ込み、児童4人がけがを負った事故で、自動車運転処罰法違反（過失傷害）と道交法違反の罪で起訴された建設業の男（39）の車が車検期間が切れた無車検だったことが20日、捜査関係者への取材で分かった。警察は道路運送車両法と自動車損害賠償保障法違反の疑いで追送致する方針で捜査を進めている。被告は車検が切れたのを知りながら運転していた。被告は9日午前7時半ごろ、同市の市道で車を運転中、児童4人に衝突してそれぞれ約3～14日のけがを負わせたとされる。事故後、すぐに救護せず走り去ったとされる。